

# 沖縄の概況

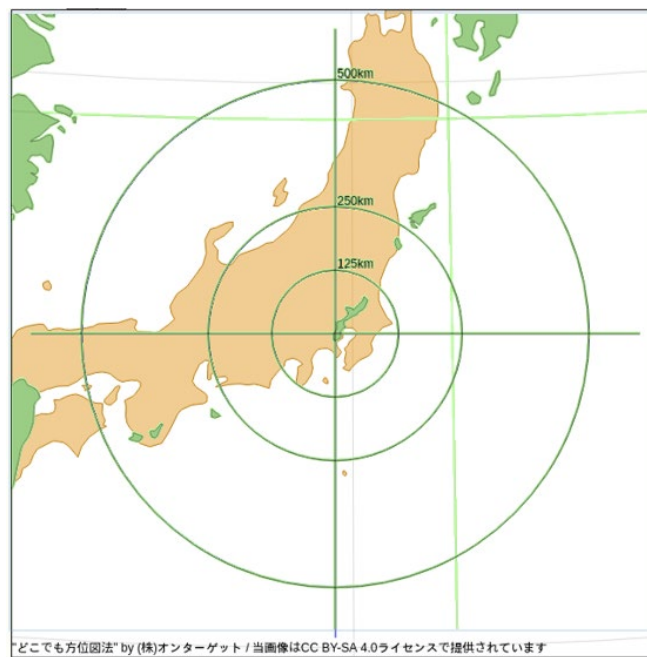
## ◆東アジアの中心

那覇を中心に円を描くと、概ね1,500 kmの圏内に香港、マニラ、ソウル、東京などが入る。



## ◆広大な海域

那覇を東京の位置に置くと、広大な海域(東西1,000 km、南北400 km)に東北から四国の一部まで入る。



## ◆面積 (令和5年10月1日現在)

|            | 面積 (km <sup>2</sup> ) | 順位                          |
|------------|-----------------------|-----------------------------|
| 神奈川県       | 2,416                 | 全国 43 位                     |
| <b>沖縄県</b> | <b>2,282</b>          | <b>全国 44 位 (国土面積の 0.6%)</b> |
| 東京都        | 2,120                 | 全国 45 位                     |

出典：国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

## ◆人口 (令和4年10月1日現在)

|            | 人口 (千人)      | 順位             |
|------------|--------------|----------------|
| 鹿児島県       | 1,563        | 全国 24 位        |
| <b>沖縄県</b> | <b>1,468</b> | <b>全国 25 位</b> |
| 滋賀県        | 1,409        | 全国 26 位        |

出典：総務省統計局「人口推計」

## ◆合計特殊出生率 (令和4年)

|    |      |          |
|----|------|----------|
| 沖縄 | 1.70 | (全国 1 位) |
| 全国 | 1.26 |          |

出典：厚生労働省「人口動態統計」

## ◆15歳未満人口の割合 (令和4年10月1日現在)

|    |      |          |
|----|------|----------|
| 沖縄 | 16.3 | (全国 1 位) |
| 全国 | 11.6 |          |

出典：総務省統計局「人口推計」

# 沖縄の特殊事情と沖縄振興の仕組み

## ◆沖縄の特殊事情

- ・ **歴史的事情**：先の大戦における苛烈な戦禍。その後、四半世紀(27年間)に及ぶ米軍の占領・統治。
- ・ **地理的事情**：本土から遠隔。広大な海域(東西1,000km、南北400km)に多数の離島。
- ・ **社会的事情**：国土面積0.6%の県土に在日米軍専用施設・区域の70.3%が集中。
- ・ **自然的事情**：我が国でも稀な亜熱帯・海洋性気候。台風常襲・深刻な塩害等。

## ◆国の責務としての沖縄振興

### ○沖縄振興特別措置法

(全会一致の特別立法)

### ○沖縄振興基本方針

(内閣総理大臣が策定)

### ○沖縄振興計画

(沖縄振興基本方針に基づき、  
沖縄県知事が策定)

### ・必置の特命担当大臣

### ・内閣府沖縄担当部局

(政策統括官、沖縄振興局)

### ・国の総合的な出先機関

(沖縄総合事務局)

### ・閣僚等から成る協議の場

(沖縄政策協議会)

### ・国会における特別委員会

(衆・沖縄及び北方問題に関する特別委員会  
参・ODA等及び沖縄・北方問題に関する特別委員会) など

・沖縄振興予算の内閣府への一括計上

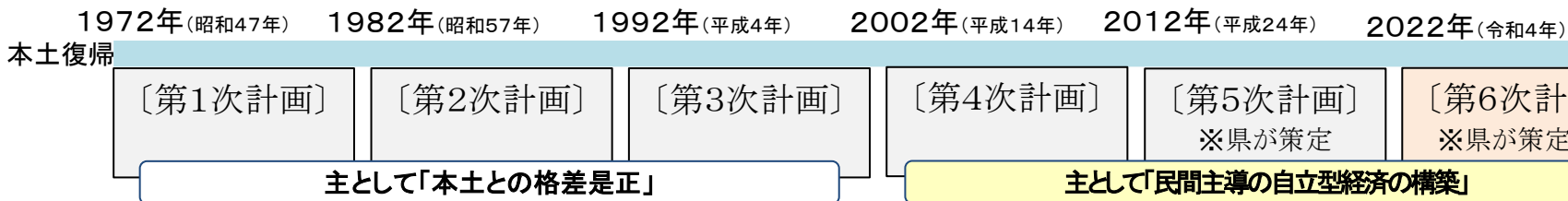
・沖縄独自の一括交付金制度

・他に例を見ない高率補助 (9/10等)

・各種特区制度、優遇税制

・沖縄振興開発金融公庫 など

## ◆沖縄振興計画による振興策



内閣府沖縄担当部局予算額(累計): 14.1兆円(令和5年度補正予算まで(補正予算含む))

# 沖縄振興の成果と課題（主なもの）

## 成 果

### 1. 社会資本整備・・・全国との整備水準の差が縮小

- 水資源開発（本島における延べ給水制限日数）  
S47年度～H5年度（22年間）：1,130日 → H6年度～R4年度（29年間）：ゼロ日
- 教育施設（小・中学校校舎整備率）  
73.6%（S47年） → 87.2%（R4年）

### 2. 県内総生産、就業者数・・・全国を上回る伸び

- 県内総生産（名目）：  
4,459億円（S47年度） → 4兆2,609億円（R2年度） [9.6倍]  
（同期間の全国の伸び率：5.6倍）
- 就業者数：  
36万人（S47年） → 75万人（R4年） [2.1倍]  
（同期間の全国の伸び率：1.3倍）

### 3. 観光・IT・・・リーディング産業として着実に成長

- 観光：入域観光客数及び観光収入ともに約45年で約20倍に増加  
↳ 44万人（S47年） → 570万人（R4年）  
↳ 324億円（S47年） → 5,954億円（R4年）  
※コロナ禍前のH30年度は入域観光客数1,000万人、観光収入7,257億円
- IT：生産額、雇業者数、進出企業数（特に近年ソフトウェア開発業等）とも順調に増加  
↳ 4,186人（H13） → 28,366人（R4）  
↳ 41社（H13） → 501社（R4）

## 課 題

### 1. 一人当たり県民所得・・・全国最下位

- 一人当たり県民所得：217万円（R2年度）  
（一人当たり県民所得（全県計）312万円の約7割）

※県民所得は、県民雇用者報酬、財産所得、企業所得を合計したもの。  
1人当たり県民所得は県別の県民所得を各県の総人口「10月1日現在推計人口」（総務省）で除したもの。

### 2. 失業率・・・特に若年層で高い

| R4年平均           | 沖縄（%） | 全国（%） |
|-----------------|-------|-------|
| 若年層（15～24歳）の失業率 | 7.6   | 4.4   |

※ 完全失業率（全体・R4年平均）： 沖縄3.2% 全国：2.6%

### 3. こどもの貧困・・・改善しつつあるも依然として深刻

- 子育て世帯に占める困窮世帯の割合（沖縄子ども調査）  
平成27年度 29.9% → 令和3年度 28.9%
- 一人当たり県民所得は全国最下位
- 母子世帯出現率（R2）： 沖縄 2.2% 全国 1.2%
- 10代女性の出生率（R3）： 沖縄 0.62% 全国 0.21%

### 4. 産業・・・いびつな産業構造など

- 産業構造において製造業の割合が極めて低い  
↳ 4.5%（全県計20.9%）  
（R2年度 経済活動別県内総生産（名目）ベース）

- 観光・ITの高付加価値型への転換  
・ 観光：平均滞在日数が伸び悩む  
↳ 3.83日（H23年度） → 4.42日（R3年度）（国内旅行者）  
・ IT：コールセンター等の「労働集約型」が多い  
↳ 沖縄進出したIT関連企業における雇業者の54.8%（R4年）

### 5. 社会資本整備・・・引き続き整備が必要

- 旅客輸送の約9割が自家用乗用車（H21 旅客地域流動調査）
- 道路延長は、人口比、自動車台数比で全国の約5～6割

## 内閣府沖縄担当部局の所掌事務

旧沖縄開発庁と内閣官房沖縄問題担当室を統合し、沖縄を担当する特命担当大臣(法律上必置)、副大臣、大臣政務官、次官級の内閣府審議官、局長級の政策統括官、沖縄振興局を設置。また、沖縄現地には、沖縄総合事務局を設置。

### <主な所掌事務>

#### (1) 政策統括官

- ・ 部局全体に係る企画立案・調整、ソフト事業関連の施策などを担当  
(例) ソフト交付金、北部振興事業、跡地利用、離島振興、産業振興、広報など
- ・ 沖縄振興基本方針の作成

#### (2) 沖縄振興局

- ・ ハード事業関連の施策などを担当  
(例) 公共事業、ハード交付金、沖縄科学技術大学院大学、子供の貧困対策、戦後処理関連施策など
- ・ 沖縄振興開発金融公庫の監督

#### (3) 沖縄総合事務局

- ・ 各府省庁の出先機関を統合  
(公正取引委員会の事務総局の地方事務所、財務局、地方農政局、経済産業局、地方整備局、地方運輸局)

# 沖縄振興審議会について（概要）

- ▶ 沖縄振興特別措置法第103条に基づき内閣府に設置。
- ▶ **沖縄振興に関する重要事項、同法の規定によりその権限に属せしめられた事項について、調査審議・内閣総理大臣への意見具申を行う。**
- ▶ 委員の定数は20名以内、**任期は2年、内閣総理大臣が任命。**
- ▶ 別途、専門の事項を調査審議する必要があるときは、専門委員を置くことが可能。

## 学識経験者（14名）

|   |                      |
|---|----------------------|
| <b>【会長】</b><br>(公財)笹川平和財団 理事長<br>政策研究大学院大学 学長特命補佐 | 角南 篤<br>(すなみ あつし)    |
| <b>【会長代理】</b><br>名桜大学大学院 国際文化研究科教授                | 宮平 栄治<br>(みやひら しげはる) |
| 沖縄ガールズスクエア 代表                                     | 岩淵 裕子<br>(いわぶち ゆうこ)  |
| 沖縄電力(株) 代表取締役会長                                   | 大嶺 満<br>(おおみね みつる)   |
| (一社)グッジョブおきなわプロジェクト 代表                            | 喜屋武 裕江<br>(きやん ひろえ)  |
| 沖縄大学 地域研究所長<br>沖縄大学 人文学部福祉文化学科教授                  | 島村 聡<br>(しまむら さとる)   |
| かりゆしグループ オーナー会長                                   | 平良 朝敬<br>(たいら ちようけい) |
| H2L(株) 代表取締役<br>琉球大学 工学部教授                        | 玉城 絵美<br>(たまき えみ)    |
| 琉球芸能大使館 代表<br>舞台演出家                               | 富田 めぐみ<br>(とみた めぐみ)  |
| 琉球大学 非常勤理事<br>(株)琉球銀行 社外取締役                       | 富原 加奈子<br>(とみはら かなこ) |
| 東洋大学 国際学部国際地域学科教授                                 | 沼尾 波子<br>(ぬまお なみこ)   |

## 学識経験者(続き)

|  |                    |
|--|--------------------|
| 沖縄経済同友会 代表幹事<br>(株)ジェイシーシー 代表取締役会長                 | 淵辺 美紀<br>(ふちべ みき)  |
| UiPath(株) 特別顧問<br>(株)肥後銀行 社外取締役<br>農業生産法人(株)伊江牛 顧問 | 益戸 正樹<br>(ますど まさき) |
| JAおきなわ 女性部会長                                       | 宮城 園子<br>(みやぎ そのこ) |

## 首長等（6名）

|                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| 沖縄県知事                      | 玉城 デニー<br>(たまき デニー) |
| 沖縄県議会議長                    | 赤嶺 昇<br>(あかみね のぼる)  |
| 沖縄市長<br>(沖縄県市長会 会長)        | 桑江 朝千夫<br>(くわえ さちお) |
| 座間味村長<br>(沖縄県町村会 会長)       | 宮里 哲<br>(みやざと さとる)  |
| 那覇市議会議長<br>(沖縄県市議会議長会 会長)  | 野原 嘉孝<br>(のはら よしたか) |
| 伊江村議会議長<br>(沖縄県町村議会議長会 会長) | 渡久地 政雄<br>(とぐち まさお) |

(令和5年10月1日時点)